

平成28年 第3回  
教育委員会臨時会会議録

平成28年2月25日（木）  
港区教育委員会

港区教育委員会会議録

第2440号

平成28年第3回臨時会

日時 平成28年2月25日(木) 午前10時00分開会

場所 教育委員会室

「出席委員」

委 員 長	澤 孝一郎
委員長職務代理者	小 島 洋 祐
委 員	綱 川 智 久
委 員	永 山 幸 江
教 育 長	小 池 眞喜夫

「説明のため出席した事務局職員」

次 長	益 口 清 美
庶務課長・教育政策担当課長	佐 藤 雅 志
学 務 課 長	新 井 樹 夫
学校施設担当課長	奥 津 英一郎
生涯学習推進課長	山 田 吉 和
図書・文化財課長	前 田 憲 一
指 導 室 長	渡 辺 裕 之

「書記」

庶務課庶務係長	小野口 敬 一
庶務課庶務係	齊 藤 和 彦

「議題等」

日程第1 審議事項

- 1 議案第10号 港区立教育センター条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について
- 2 議案第11号 港区立幼稚園教育職員の人事について(非公開)

日程第2 教育長報告事項

- 1 港区子育てサポート保育事業の拡大について
- 2 平成28年度入学式・入園式「お祝いの言葉」について
- 3 生涯学習推進課の3月事業予定について
- 4 図書館・郷土資料館の3月行事予定について
- 5 3月指導室事業予定について

「開 会」

○澤委員長 皆さん、おはようございます。ただいまから、平成28年第3回港区教育委員会臨時会を開会します。  
(午前10時00分)

いよいよ年度末が間近になってきました。インフルエンザによる学級閉鎖の情報が次々として入ってきていますが、まださらに増えている状況ですか。

○学務課長 この1週間ぐらいは、徐々に増えています。

○澤委員長 昨日は、都立高等学校の入学試験でした。中学校では、青山中学校の特別支援学級が学級閉鎖でしたね。たまたま赤坂中学校に用事があって行きましたが、3年生の半数が都立高等学校の入学試験を受けている状況でした。ぜひとも、よいコンディションで試験に臨んでもらいたいと思いました。

「会議録署名委員」

○澤委員長 それでは日程に入ります。

本日の署名委員は、綱川委員にお願いします。

## 第1 審議事項

### 1 議案第10号 港区立教育センター条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について

○澤委員長 日程第1、審議事項に入ります。

議案第10号「港区立教育センター条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について」説明をお願いします。

○指導室長 それでは、議案第10号「港区立教育センター条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について」ご説明いたします。

位置の変更による港区立教育センター条例の一部改正については、10月29日開催の臨時会においてご審議いただき、ご決定いただいたところです。

その際、施行期日は、別に定める旨を報告させていただきましたので、改めて本規則の制定に向けてご審議いただくものです。

議案資料ナンバー1をご覧ください。

資料は、2枚目が規則の案文です。3枚目が規則の制定についての概要です。4枚目に参考資料として10月29日の議案資料を添付しています。

3枚目をご覧ください。

制定理由と内容ですが、港区立教育センターの移転に伴い、港区立教育センター条例の一部を改正する条例の施行期日を定めるものです。

移転予定日は、平成28年3月5日（土）から6日（日）までです。

したがいまして、施行期日は、平成28年3月7日とします。

現在のところ、移転の準備は順調に進んでいると報告を受けております。

甚だ簡単ですが、説明は以上です。よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願いいたします。

○澤委員長 ただいまの説明に対して、ご質問ございますか。

(なし)

○澤委員長 施設はもう完全にでき上がっていますか。

○指導室長 工事は完了しております。ただ、まだ、多少の不具合等が見つかる場合がありますので、それについては一つ一つ対応していきたいと考えています。

○澤委員長 現状よりも広がるのですか。

○指導室長 多少、広がります。

○澤委員長 ぜひとも使い勝手のよい形ででき上がっていくことを期待しています。よろしくお願いいたします。

それでは、採決に入ります。

議案第10号について、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

○澤委員長 それでは、議案第10号について、原案どおり可決することに決定いたしました。

## 2 議案第11号 港区立幼稚園教育職員の人事について（非公開）

○澤委員長 次に、議案第11号「港区立幼稚園教育職員の人事について」です。

この議案につきましては、人事に関する案件のため、非公開としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

○澤委員長 ご異議がないようですので、港区教育委員会会議規則第13条第2項に基づき、非公開といたします。

(非公開)

## 第2 教育長報告事項

### 1 港区子育てサポート保育事業の拡大について

○澤委員長 次に、日程第2、教育長報告事項に入ります。

「港区子育てサポート保育事業の拡大について」説明をお願いします。

○教育政策担当課長 それでは、「港区子育てサポート保育事業の拡大について」ご説明いたします。

本事業は、平成14年度から、区立幼稚園の魅力を高め、多様な幼児教育のニーズに対応するため、高輪幼稚園、にじのはし幼稚園の2園で開始しました。

平成27年3月に策定した子ども・子育て支援事業計画では、子ども・子育て支援事業に対する

区民の需要に対応し、幼稚園や保育園における子育て支援策を計画的に実施することとしています。平成27年度からの5年計画として、現在様々な充実策に取り組んでいるところです。

この子育てサポート保育事業（預かり保育）は、平成26年度の時点で、区立幼稚園では先ほどの2園、私立幼稚園では6園、合計8園において実施していました。

子ども・子育て支援事業計画では、平成27年度から5年間で、最終的に15園まで拡充していくとしています。これにより、平成27年度は赤羽・本村・中之町幼稚園の3園で開始しました。さらに、平成28年度は、三光・港南・麻布幼稚園の3園で実施を開始します。

なお、園の選定については、地域的なバランスを考慮しながら行うという従来どおりの考えで行いました。これにより、区立幼稚園でこの事業を実施している園は合計8園。私立幼稚園6園と合わせて全体で14園となります。

今回開始します3園での実施時期は、今年度と同様に、園児の生活が安定する2学期、平成28年9月1日から開始したいと考えています。

次に、実施の内容です。

実施日は、夏季休業日等長期休業日、その他幼稚園の休業日を除く幼稚園の開園日です。

定員は、各園とも年間利用が15人、一時利用が1日当たり5人です。

なお、年間・一時利用の定員については、現在、実施している園の年間利用の状況により、柔軟に対応していく予定とします。

保育時間は、通常保育終了時から午後4時30分までとします。

保育料は記載のとおりです。年間利用の場合は月額6,200円、一時利用の場合は日額650円としています。

実施開始までのスケジュールですが、6月に利用申請書や募集のしおりを配布します。7月上旬までに利用申請書を受け付け、最終的には8月早々に利用を決定する予定です。

簡単ですが、説明は以上です。

○澤委員長 ただいまの説明に対して、ご質問ございますか。

○綱川委員 今さらですが、保育時間が午後4時30分までというのは、先生方の勤務時間の関係からですか。通常は午後5時までかなと思うのですが。

○指導室長 このサポート事業は、あくまでも幼稚園教育の一環として行うもので、幼稚園児が幼稚園に在室している時間が特に長くならないように設定しています。すなわち教育時間が長くなることで園児に負担がかかることから午後4時30分を一つの目安としています。家庭の保育を補完するという意味もありますが、あくまでも幼稚園教育の一環という位置付けから教育要領に定められていることから、本区では午後4時30分までと設定しています。

○小島委員 今現在、5つの園で実施していますが、各園ではどのくらいの割合で預かり保育が利用されているのでしょうか。

○学務課長 各園で利用人数はばらばらですが、定員を超えることはございません。

○澤委員長 綱川委員が言われるように、保育時間が午後4時30分までというのが、保護者にと

ってありがたいことなのか。指導室長は教育的配慮と言われましたが、保護者のニーズは教育的な配慮よりももう少し長い時間面倒を見て欲しいのかもしれないですね。その辺のところをしっかりと調査して、教育的な配慮でサポート保育をすることがよいのか、保護者の便宜を図って、保育園的な視点で対応するべきなのか。現状としてそういうことができるかどうかはともかくとして、検討したほうがよいのか見極めるべきと思います。

○小島委員 小学校の場合、放課GOは別団体が実施しているわけですが、この子育てサポート保育事業は、実際に幼稚園の先生が担当しているのですか。

○指導室長 子育てサポート保育事業は、免許を持った教員が講師として指導にあたっています。

○綱川委員 それでは、預かるというよりは教育として子どもを見ているということですね。

放課GOは、あくまでも子どもの居場所づくりということで行っていますから、趣旨が違うのですね。

○澤委員長 趣旨が違うことが、区民のニーズに合っているのかどうかを教育委員会としてももう少し考慮する必要があるのかもしれないですね。

教育の延長という観点で実施しているので、午後4時30分までということですね。

○永山委員 教育をするということは、お昼寝はしないのですね、

○指導室長 年齢によっては簡易ベッドを用意して、お昼寝の時間を設定することもあります。一応準備はしていますが、ほとんど実施はしていないのが現状です。

○永山委員 年長の年齢では、それでもよいと思いますが、3歳、4歳では、お昼寝がないとつらいのかなと思いましたので、意見です。

○教育政策担当課長 区民のニーズ調査をしています。調査はアンケート方式ですが、極めて高いニーズが出たことがありました。ただ、平成14年から実施しておりますが定員を超えたことはありません。利用者は10人前後で推移しており、なかなか実態との乖離がわからないところです。

計画を立てるにあたりましては、ニーズ調査から、最終的に15園までとしましたが、今後は、きちんと分析をして考えていかなければならないと思っています。

○澤委員長 利用者の要望をきちんと吸い上げることも大切ですね。

区民や保護者が何を期待しているのか、教育委員会がしっかり受け止める必要があります。

○小島委員 当時は、幼稚園教育の充実を優先していたような気がします。今とは少し情勢が違うと思います。

○澤委員長 情勢は違うのですが、当時も幼稚園の魅力の一つとして実施するものではあったと思います。

○教育政策担当課長 保育時間については、やはり幼稚園教育の延長という考え方からだったと思います。

最終的に15園まで拡大するという計画ですが、これは区立幼稚園だけではなく、私立幼稚園にも働きかけをしています。今のところ新たに実施する園は出ておりません。

○小島委員 私立幼稚園で子育てサポート保育事業を実施している園へは、区から何らかの補助金

が出ているのですか。

○教育政策担当課長 区から補助金は出ておりません。東京都が行う私学助成として助成金を受けることができます。なお、サポート保育については、保護者から保育料として徴収しており、助成金と保育料で賄うことができます。

○小島委員 保育時間その他、教育目標などをもう一度検討されたらどうなのでしょう。

○教育政策担当課長 子育てサポート保育事業については、ご指摘のとおりと思います。

この計画を策定するにあたって大事なことは、子どもたちにとっての最善の支援策をとるところを絶対に崩さない。子どもたちにとって長時間保育はどうかという点をしっかり議論しなければいけないとは思っています。

○綱川委員 あまり需要がないのであれば、何が期待されているのか、ニーズをきちんと調べる必要があると思います。

○澤委員長 それでは、この案件はよろしいでしょうか。

(異議なし)

## 2 平成28年度入学式・入園式「お祝いの言葉」について

○澤委員長 次に、「平成28年度入学式・入園式「お祝いの言葉」について」説明をお願いします。

○指導室長 それでは、「平成28年度入学式・入園式「お祝いの言葉」について」ご報告いたします。

読み上げさせていただきます。ご意見を頂戴したいと思います。

幼稚園の入園式からです。

ご入園、おめでとうございます。

皆さんは、今日から、〇〇幼稚園の子どもたちです。

〇〇幼稚園には、園長先生をはじめ、優しい先生方や元気いっぱいのお兄さん、お姉さんたちがいます。毎日、お友達と遊んだり、歌を歌ったりするなど、楽しいことがたくさんあります。また、先生がたくさんの本を読んでくださいます。明日から、にこにこの笑顔で、幼稚園に通って下さいね。

ここで、皆さんに約束してほしいことがあります。朝、幼稚園にきたら先生に「おはようございます」、お友達に「おはよう」と元気な声であいさつをしましょう。あいさつをすると、みんな気持ちよくなり、一日がとても楽しくなりますよ。

さて、保護者の皆様、お子さんのご入園、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。保護者の方も、幼稚園の行き帰りのお子さんと手をつないで歩く、このかけがえのない時間を大切に、一緒に幼稚園生活を楽しんでいただきたいと思います。

子どもたちの健やかな成長のためには、家庭と地域、幼稚園とが十分に連携することが大切です。子どもたち一人ひとりが、たくましく心豊かに成長できますよう、幼稚園の教育活動についてご理解、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

また、園長先生をはじめ教職員の皆様、そして、PTA、地域の皆様、園児一人ひとりに温かいご指導とご支援をよろしく願いいたします。

結びに、子どもたちの健やかな成長を心から願いますとともに、ご出席の皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成28年4月11日。港区長、武井雅昭。港区教育委員会。

以上です。

○小島委員 入園式のお祝いの言葉には、園長先生の名前は入れないのですか。

○指導室長 修了式のお祝いの言葉には入りますが、入園式には入れていません。

○小島委員 そうでしたか、わかりました。

○綱川委員 3年保育を実施する園が増えて、同時に入園式には保護者を含めたくさんのご家族の方が来てくださるようになりました。

○澤委員長 多くの方が来てくださるので、とても賑やかで、ありがたいですね。

○綱川委員 内容で、これまでと変わったところは特にないですか。

○指導室長 中程の「このかけがえない時間を大切に」というあたりが変わっています。

○澤委員長 次に、小学校の入学式のお祝いの言葉をお願いします。

○指導室長 それでは、小学校の入学式です。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、港区立〇〇小学校の1年生です。

新しく始まる小学校の生活に向けて、わくわくしたり、どきどきしたりしていることと思います。これから、この〇〇小学校で、楽しく過ごすために、大切なことを3つ、お話しします。

1つは、友達を大切にすることです。友達がいると学校に行くことが楽しくなります。友達には自分から元気のよいあいさつをし、友達が困っていたら助けてあげましょう。

2つは、早寝早起きをして、体をいっぱい動かすことです。夜は早く寝て、朝は早起きをして、朝ご飯をしっかり食べて、元気よく学校に来てください。そして、お昼にはおいしい給食を食べて、たくさん体を動かして遊びましょう。そうすれば、心も体も健康になって、頑張る力がわいてきます。

3つは、自分から進んで勉強することです。国語や算数、それに、港区では1年生から英語の勉強もあります。先生方が分かりやすくいろいろなことを教えてくださいます。先生方のお話をしっかり聞いて、よく考えて、たくさんのことを学んでください。

今、お話しした「友達を大切にすること」「早寝早起きをして体をいっぱい動かすこと」「進んで勉強すること」この3つをしっかり守って、皆さんには、楽しい学校生活を送ってほしいと願っています。

さて、保護者の皆様、お子様がめでたくご入学の日を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。子どもたちの健やかな成長を支えるためには、家庭・地域・学校がそれぞれの役割を十分果たし、連携することが大切です。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいた



します。

また、校長先生をはじめ教職員の皆様、PTA、地域の皆様、本校の児童一人ひとりに温かいご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、これから始まる小学校生活に、夢と希望を大きくふくらませている新1年生のたくましい成長と、ご出席の皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成28年4月6日。港区長、武井雅昭。港区教育委員会。

以上です。

○綱川委員 読み上げる上で、2つとか3つと言うよりも、2つ目3つ目と言うほうが読みやすいと思います。検討してみてください。

○指導室長 はい。

○澤委員長 次に、中学校の入学式のお祝いの言葉をお願いします。

○指導室長 それでは、中学校の入学式です。

港区立〇〇中学校の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今、皆さんの心の中は、今日から始まる中学校生活への期待と将来への希望で満ちあふれていることと思います。

中学校生活では、小学校で培ってきた力をさらに伸ばし、自分で考え判断し、行動することが一層求められてきます。皆さんには今日から、中学生になったという自覚をもつとともに、これからの3年間の学校生活を充実したものにするため、次の2つのことを心がけてほしいと思います。

第1は、「友達に対し、思いやりの心を持ち、お互いを尊重し自分や周囲の人を大切にすること」です。

人間は、お互いを理解し、よさを認め合い、高め合うことで心豊かな生活を送ることができます。皆さんには、心も体も大きく成長するこの時期に、友情を育み、友達との絆を一層深めてほしいと思います。皆さん一人ひとりが互いの人格を尊重し、いじめのない学校づくりに向けて、行動してほしいと思います。また、忘れてはならないこととして、これまで皆さんが立派に育ったのは保護者や地域の方々、そして先生方など多くの人の様々な支援があつてのことです。周りの方々に感謝するとともに、自らが周囲の人のために今まで以上に貢献できる人になってください。

第2は、「どんなことも積極的に学び、自分の可能性を広げること」です。

中学校では、教科の学習はもちろんのこと、学校行事や生徒会活動、部活動など、様々な活動があります。これから始まる中学校生活では、小学校で身に付けたこと、学んだことを踏まえ、新しいことにも積極的に取り組むことにより自分自身を磨き、自分の可能性を広げていってください。そして、将来に向けた目標を持ち、その目標を達成するために、強い意志をもって何事にも挑戦し努力し続ける人を目指してください。

さて、保護者の皆様、お子様がめでたくご入学の日を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。子どもたちの健やかな成長を支えるためには、家庭・地域・学校がそれぞれの役割を十分に果たし、連携することが大切です。これからの3年間、今後とも、本校の教育活動へのご理解

とご協力を、お願いいたします。

また、校長先生をはじめ教職員、PTA、地域の皆様、本校の生徒一人ひとりに温かいご指導とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、これから始まる中学校生活に、夢と希望を大きくふくらませている新1年生のたくましい成長と、ご出席の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成28年4月7日。港区長、武井雅昭。港区教育委員会。

以上です。

○澤委員長 細かなことですが、「人間は」という段落のところで、「一層、深めてほしいと思います」、次に「行動してほしいと思います」と、同じ言葉が2回続くのはどうかなという気がします。

○指導室長 ご指摘のとおりだと思います。検討させていただきます。

○綱川委員 今さらですが、このお祝いの言葉述べる前に司会の方から紹介され登壇するのですが、「ただいまご紹介いただきました〇〇です」と言います。次に「ただいまからお祝いの言葉を読ませていただきます」と言うべきですか。お祝いの言葉自体は、区長と教育委員会との両名になっていますが、どういう位置付けですか。

○澤委員長 港区長、港区教育委員会を代表して言っているということでしょうね。

○綱川委員 区長は、読む前に挨拶のようなことを言われて、その後に、それではお祝いの言葉を読ませていただきますと言われたりします。

○教育長 部長も、小学校でお祝いの言葉を述べるがありますが、余計なことは言わないでいきなり読みますね。

○教育次長 そのまま読むように言われています。逆に、違うことを言ってはいけないと聞いています。

○永山委員 細かいようですが、保護者の皆様の後、幼稚園はお子さんで、小・中学校はお子様なのですが、これは統一してはどうですか。

○澤委員長 それでは、よろしいでしょうか。

(なし)

○澤委員長 修正がありましたら指導室へお伝えください。よろしくお願いいたします

### 3 生涯学習推進課の3月事業予定について

### 4 図書館・郷土資料館の3月行事予定について

### 5 3月指導室事業予定について

○澤委員長 次に、「生涯学習推進課の3月事業予定について」「図書館・郷土資料館の3月行事予定について」「3月指導室事業予定について」、この3件の定例報告については、配付資料のとおりです。各案件について、ご質問ございますか。

(なし)

○澤委員長 それでは、この案件はよろしいでしょうか。

(なし)

○澤委員長 本日予定している案件は、全て終了しましたが、庶務課長、その他何かありますか。

○庶務課長 特にございません。

「閉 会」

○澤委員長 わかりました。なければ、これもちまして閉会いたします。

次回は、定例会を3月10日木曜日、9時30分から開催予定です。よろしくお願いたします。

皆さん、お疲れ様でした。

(午前11時02分)

会議録署名人

港区教育委員会委員長 澤 孝一郎

港区教育委員会委員 綱 川 智 久